



# はやま 議会 だより



- 議会人事が変わりました … 2
- 特集〔森戸海岸のホテル建設に陳情13本〕 … 4
- 臨時会・定例会報告 … 6
- 委員会レポート … 9
- 一般質問は11人が登壇 … 12

葉山町議会



# 新たな議会に



伊東 圭介

議長あいさつ

## 住み続けたい街で あるために

葉山町は、2022年の「街の幸福度&住み続けたい街ランキング全国版」（大東建託の調査）で住み続けたい街1位に輝きました。この街に誇りを持ち、この街に愛着を持って暮らしていただいている証であると思います。まちづくりの一端を担っている議員としても光栄であり大変うれしくも思います。



葉山には、優れた自然環境に非日常的で上質な生活観が融合した付加価値があります。そして、葉山の人々はこれからも良質な住宅の街としてあり続けることを願っていると思います。

しかし、現在の行政サービスがそれに見合った状況ではなく、老朽化した公共施設の再編や下水道施設の維持管理生ごみ堆肥化のためのクリーンセンター再整備、学校給食センター整備など、さまざまな課題があります。議会としても葉山が魅力的な町であり続けるため、また町民の皆さまに、より納得して頂けるよう戦略的かつ計画的に解決していかなければなりません。

## 第五次葉山町総合計画

葉山町は令和7年1月に町制100周年を迎えます。その時期にスタートする第五次葉山町総合計画の策定は、議会としても特別委員会を立ち上げ、議論を重ね、議決しなければならぬと考えております。

## 議会改革の推進

さらに開かれた議会を目指す議会改革を進めます。残念ながら新型コロナウイルス感染症の拡大もあり、議会報告会など行えない状況でありました。今後は、新たな町民参加の取り組みも検討し、情報発信・情報公開を進め、身近な町議会をと考えております。議会改革に終わりはありません。時代に合った改革とともに町民のためになる改革を自覚して取り組んで参ります。



待寺 真司

副議長あいさつ

伊東議長の補佐役として3度目の選任となりました。町制施行100周年という大きな節目と、第五次葉山町総合計画策定など、未来の葉山を描く大切な2年間となります。引き続きさまざまな行政課題を解決し、次代へとまちづくりの継承ができるように、議会一丸となって取り組み、議会運営及び改革に心血を注ぎ、職責を果たして参ります。



笠原 俊一

監査委員あいさつ

監査委員は議会や長その他の執行機関、外部の干渉を受けない公正不偏の態度で、行政の財務、事務執行、長等の執行機関の権限に属する執行監査を行います。任期中は町長選挙、町制施行100周年、総合計画策定、ごみ処理施設、公共施設整備の取り組み等、多くの事業予定です。経験を活かし全力で対応して参ります。



## 委員会が所管する内容及び委員の紹介

### ▶ 委員会が所管する主な内容

- 政策財政部の所管に関する事項
- 総務部の所管に関する事項
- 都市経済部の所管に関する事項
- 会計課の所管に関する事項
- 消防本部の所管に関する事項
- 選挙管理委員会、農業委員会、監査委員及び固定資産評価審査委員会の所管に関する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項



土佐洋子  
笹本貢史  
三浦大輝  
荒井直彦  
山田由美 (副委員長)  
近藤昇一 (委員長)  
中村和雄

### 総務建設常任委員会

### 教育民生常任委員会

窪田美樹  
金崎ひさ  
待寺真司  
星加代子 (副委員長)  
石岡実成 (委員長)  
笠原俊一



### ▶ 委員会が所管する主な内容

- 福祉部の所管に関する事項
- 環境部の所管に関する事項
- 教育委員会の所管に関する事項

### ▶ 委員会が所管する主な内容

- 議会広報紙の編集及び発行に関する事項
- 町民との会議(企画立案に限る)に関する事項
- 議会ホームページ、議会中継に関する事項
- 議会の広報及び広聴に関する事項



石岡実成  
星加代子  
三浦大輝  
笠原俊一  
窪田美樹 (副委員長)  
荒井直彦 (委員長)  
山田由美

### 議会広報常任委員会

### 議会運営委員会

笠原俊一  
笹本貢史  
待寺真司  
近藤昇一  
金崎ひさ (副委員長)  
土佐洋子 (委員長)  
中村和雄



### ▶ 委員会が所管する主な内容

- 円滑な議会の運営を期するため、議長の諮問機関ないし補佐機関
- 議会改革の検討及び推進



# 問われるまちづくり条例 森戸海岸のホテル建設に陳情 13 本

葉山町堀内ホテル新築計画 (客室 14 室、地下 1 階・地上 3 階、高さ 11.87m)



森戸海岸から見た工事現場



一方通行を逆走する工事車両

第 2 回定例会 全会一致で趣旨了承した陳情	
陳情 第 5-15 号	トゥモローランドホテル計画により工事の騒音、振動、埃等により営業活動に支障があり補償に関する説明会の開催を要求する陳情書
陳情 第 5-16 号	トゥモローランドホテル計画による工事車両の一方通行逆走禁止に関する陳情書
陳情 第 5-17 号	トゥモローランドホテル計画一方通行逆走禁止と 4T 車以上の車両通行禁止等工事方法の再検討を求める陳情書
陳情 第 5-21 号	トゥモローランドホテル計画、住民への説明会の開催、説明会までの間工事の一時中断に関する陳情書
陳情 第 5-22 号	トゥモローランドホテル計画による工事車両の一方通行逆走禁止に関する陳情書
陳情 第 5-23 号	トゥモローランドホテル計画、住民への説明会の開催、説明会までの間工事の一時中断を要求する陳情書
陳情 第 5-24 号	トゥモローランドホテル計画一方通行逆走禁止と 4T 車以上の車両通行禁止等工事方法の再検討を求める陳情書
陳情 第 5-25 号	トゥモローランドホテル計画による工事車両の一方通行逆走禁止に関する陳情書

**ホテル計画に提出されたその他の陳情書の主な内容**

- 周辺に対する説明や工事協定、補償問題が決まらないまま工事を着手しているため、説明会の開催を求めているもの
- 一方通行逆走による大型車両の度重なる通行は危険で、騒音も営業においては深刻であり、工事方法の再検討により逆走しない方法の検討を求めているもの
- 住民説明会開催と、それま

での間、工事の一時中断を求めているもの

**総務建設常任委員会審査結果**

- 事業者は工事協定の締結や説明会は実施すべき
- 警察の許可により一方通行逆走をしているが、趣旨については、理解できる
- 工事の一時中断は別として、住民説明会は開催すべき

以上のような意見が出されました。それぞれ全会一致で趣旨了承しました。

**「葉山町まちづくり条例」とは**

葉山の自然環境と街並みを守るため、まちづくりは「町」「町民」「事業者」の協働により取り組まなければならないもの、平成 14 年に制定されました。



**開発事業者側の利益に偏らない葉山町行政の公益性の徹底と、町・町民・事業者の協働を基本理念とした葉山町まちづくり条例の遵守を求める陳情書**

**本会議賛成討論**

● 事業者と近隣住民のどちらの言い分が正しいかわからない以上、採択したい。町民の願いに沿って判断すべきだ。

● 170 人の反対署名があったにもかかわらず、まちづくり条例にある「町長が認めれば、その限りにあらず」という条項を利用して許可したことは、協働というまちづくり条例の理念に反する。

● 開発事業者の弁護士から「議会で審査すべき陳情ではない」という趣旨の書状が議員宛にきたが、議員としては外部からの指図に従うことはない。



● 6m の道幅が必要という条例上の大原則を、町があつさり手放したことが問題だ。

● 4m 前後の道幅では、工事中の危険のみならず、ホテルを開業してからも危険性が残る。

### 本会議反対討論



● 住民有志との質疑応答は 4 回あった。

● 共同住宅のうちの軒からでも拡幅を断られたら、拡幅は不可能と事業者が判断するのは妥当ではないか。

### 本会議採決結果

賛成多数により採択されました。



一方通行逆走を示す地図

● 町民の知りえないところで 4t より大型の工事車両が許可されたのは問題だ。



### 本会議賛成討論

委員から「町はしっかりと対応していく旨の回答をしている」との意見が出され、全会一致で趣旨了承しました。

**夏休み期間中の関係町道の安全対策についての陳情**

夏休みの期間中の関係町道の安全対策について、葉山町から小中学校、幼稚園、保育園へ通う全家庭に周知徹底を求めているものです。

### 総務建設常任委員会審査結果

委員から「町はしっかりと対応していく旨の回答をしている」との意見が出され、全会一致で趣旨了承しました。

ホテル新築計画 まちづくり条例関連 手続き経過	
令和 1 年 12 月 2 日	事前相談 提出
令和 2 年 5 月 26 日	特定開発事業計画書 告示 縦覧：令和 2 年 5 月 27 日～令和 2 年 7 月 10 日
令和 2 年 5 月 29 日	近隣住民等との事前調整開始届 提出
令和 2 年 6 月 21 日	説明会実施 於元町会館 第 1 部 (出席者 24 名) 第 2 部 (出席者 13 名)
令和 2 年 7 月 27 日	意見書提出締切 提出者 3 名
令和 2 年 11 月 24 日	見解書提出
令和 3 年 2 月 1 日	再意見書提出締切 提出者 1 名
令和 3 年 3 月 3 日	再意見書提出者 1 名が公聴会開催希望を取下げ
令和 3 年 3 月 31 日	近隣住民等周知及び調整に関する報告書 提出
令和 3 年 9 月 13 日	開発事業事前協議書提出 ※町と事業者間で協議開始
令和 3 年 10 月 29 日	町から事業者に各課の指導事項書を送付
令和 4 年 3 月 29 日	事業者から指導対策書が提出
令和 4 年 4 月 27 日	協定締結、事前協議確認通知書交付
令和 5 年 1 月 26 日	工事着手届提出



道路いっぱいの工事車両

トゥモローランドホテル計画に関する「開発事業に関する協定書」には疑義があり、再審査を申し立てた工事他全てを一時中断することを願う陳情書

以上 3 件の陳情は「開発審査会の様子を見る」として、継続審査としました。

### 事業者と葉山町の「開発事業に関する協定書」の締結手続きのやり直しと、その間の工事の停止を求める陳情書

トゥモローランド・ホテル建設地の取付道路幅員の認可に関する行政手続きの検証と、葉山町まちづくり条例に規定された公共の福祉を優先したまちづくりを求める陳情書

# 第1回臨時会

5月12日に、正副議長の選挙や監査委員の選任（2ページに関連記事）、常任委員会委員の選任（3ページ参照）、補正予算の審議等を行いました。

しいところに配分したい。

## 一般会計補正予算（第1号）

### 歳出

子育て世帯生活支援特別給付金給付事業（2809万円）

物価高騰のため、住民税非課税世帯の児童に一人あたり5万円を給付（専決処分）

### 主な質疑

問 対象者の数は。

答 令和4年度の550人をベースにし、家計急変世帯を数世帯程度見込む。

## 一般会計補正予算（第2号）

### 歳出

価格高騰緊急支援給付金給付事業（1億1345万円）

住民税非課税世帯に3万円を給付

### 主な質疑

問 給食費の無償化を継続すべきではないか。

答 現状では家計や事業の厳

新型コロナウイルスワクチン  
予防接種事業  
（1億2794万円）

令和5年度の接種のため

### 主な質疑

問 コールセンターの委託料が5382万円と高額だ。不正請求事件が報道されているが、町では起きていないのか。

答 別支店だが、同一業者で水増し請求が発覚した。業者内で外部の専門家を入れた調査委員会を設けており、その報告を待っている。

会計事務事業（406万円）

各種証明書手数料や施設利用料等の支払いについて、クレジットカード、電子マネー、QRコードによるキャッシュレス決済を導入

### 主な質疑

問 どのような場面でキャッシュレスになるのか。

答 窓口での支払い、キエーロ等の購入、犬の登録手数料など。南郷上ノ山公園や小さい公園、狂犬病予防接種の会場でも使える。スマホ決済や交通系カード等も使える。

問 役場内の売店では。

答 町の直営ではないので、使えない。

問 維持管理の経費は。

答 今回は初期導入費用であり、年間のシステム使用料は約71万円になる。



キャッシュレス決済

### 職員の特殊勤務手当の廃止

新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、患者搬送等に対して支給していた特殊勤務手当の廃止

### 主な質疑

問 これまでの適用件数は。156件だ。職員はのべ416人が対象になった。

問 新型コロナウイルスに感染した消防職員は。

答 総計で26人だ。まだコロナ感染の死亡者は出ている。町独自で手当は残したかどうか。

答 防護服の着用や救急車両の消毒等は続けているが、公的には5類の扱いとなる。状況により、迅速な対応をした

## 第1回臨時会 表決結果

全会一致の議案等		結果	関連記事
議案第25号	専決処分の承認について (葉山町税条例の一部を改正する条例)	承認	-
議案第26号	専決処分の承認について (令和5年度葉山町一般会計補正予算(第1号))	承認	P6
議案第27号	令和5年度葉山町一般会計補正予算(第2号)	可決	P6
議案第28号	葉山町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	可決	P6
議案第29号	監査委員の選任について(笠原議員は除斥)	同意	P2

※「除斥」とは、審議の公正を期すために利害関係を有する議員は、当該事件の審議に参加することができないとする制度です。



# 第2回 定例会

6月14日から28日まで開催し、補正  
予算や陳情等の審議を行いました。

## 一般会計補正予算(第3号)

### 歳入

#### 地方創生臨時交付金

(2453万円)

物価高騰の影響を受けた生活者や事業者を支援するため

#### 主な質疑

**問** 日本は肥料や飼料を海外に依存しているが、円安で廃業する事業者もある。町内の農業者、漁業者などの交付対象者は。

**答** 農業177世帯、酪農3者、漁業86人だ。

#### 民生費国庫補助金(94万円)

民間放課後児童クラブの送迎用バス置き去り防止安全装置設置に対する補助等

#### 主な質疑

**問** 対象事業者は。

**答** バスを持つ全ての事業者が手を挙げている。

**問** 事業者の自主チェックの

状況を町は把握しているか。  
**答** 随時、聞き取りをしている。

**問** 幼稚園バスについては。県が直接指導している。

### 歳出

#### 町内(自治)会支援事業

(392万円)

真名瀬、下山口、芝崎町内の備品購入補助と、上山口会館のエアコン整備の補助

#### 主な質疑

**問** 会館を持たない町内会には、恩恵がないが。

**答** ※FM会議等で、施設統合や再配置の議論をしている。

#### ※公共施設のあり方検討会

**問** 以前にも町内会館の整備や、空き家の活用等を提言したが。

**答** 維持管理に経費がかかるので、バランスをふまえて考える。

#### 臨御橋架け替えプロジェクト 推進事業 (543万円)

橋桁の内部状態調査委託等

#### 主な質疑

**問** 寄附金はいくらになっているのか。

**答** 合計で1億8600万円になっている。今回の調査で、今後の方向性を出していく。



改修を待つ臨御橋

#### 葉山町と逗子市の生ごみ資源化処理施設の整備運営に関する事務委託について

令和7年3月の施設稼働に向け、教育民生常任委員会に付託

#### 主な質疑

**問** 逗子市議会で継続審査になった影響はあるか。

**答** 想定外の事態だが、影響はない。

#### 財産の取得

#### 第2分団ポンプ自動車の購入

(1887万円)

#### 主な質疑

**問** 車体が小型化しているが、分団では承知しているのか。

**答** 今は、普通免許で運転できるようにする流れになっている。

**問** ハイブリッド車や電気自動車への導入は。

**答** 値段が高額になる。

**問** 一人入札は疑問だが。

**答** 今後の課題とする。

#### 一般会計補正予算(第4号)

### 歳出

#### 電子商品券交付事業

(1億9489万円)

物価高騰に伴う家計支援及び町内経済振興のため、5千円の電子商品券(葉山つつじカード)を交付

#### 主な質疑

**問** 一般財源を1億4552万円使っているが、国の交付金はないのか。

**答** 交付金の残額4937万円分も充てるが、不足分は財政調整基金を取り崩す。

**問** 委託業者は公募するのか。公募はせず前回と同じ業者だが、スマートフォンに入

れるアプリは利用率が低かったので廃止する。  
**問** 過去2回の実績では、スーパーとドラッグストアで約5割が使われている。地元

の個人商店や中小事業者を利用するよう呼びかけをしてもいいのではないか。  
**答** 利用可能な店舗の一覧表を配布している。



葉山つつじカードのイメージ

以下の3件は総務建設常任委員会に付託し、本会議で決定しました。

**消費税インボイス制度の実施延期を求める陳情**

10月から導入される消費税インボイス制度について、理解が進んでいない現状を鑑み、実施時期を延期するよう、国に対し意見書を提出することを求める陳情

**委員会審査結果**

陳情提出者から意見陳述があり、質疑応答が行われました。委員から「税の公平性の観点から制度導入はすべき」「周知期間は2年あった」等の意見があり、趣旨は理解できるとして、全会一致で趣旨了承としました。

**本会議賛成討論**



窪田 隆田



土佐

●新たな増税であり、中小企業にとっては死活問題になるので、延期を求める声に答えるべきだ。  
●税の公平性から理解できる。周知期間もあった。

葉山町の将来に向けた良好なまちづくりのための陳情書

良好なまちづくりの継続と継承のため、用途地域の第一種、第二種中高層住宅専用地域及び第一種住宅地域を第一種低層住宅地域へ変更するよう要請する陳情

**委員会審査結果**

委員から「生活の利便性を考えると現実的ではない」「より厳しい制限をかけた方がいい気持ちは理解できるが、エリアを限定するなどの工夫をすべき」等の意見が出され、賛成なしで不採択としました。

**本会議賛成討論**



金崎

●無謀な陳情に思われるかもしれないが、住環境が守れるかどうか疑わしい開発事業が続く背景を考えて、趣旨了承にしてほしかった。  
●都市計画マスタープランの改定に向け、写真真を作る端緒になってほしい。

葉山町の地下室、地下駐車場設置を制限するための陳情書

町は地下水が豊富であり、軟弱地盤も多いため、地下室等を設置する場合、詳細な地下水や地盤調査を義務付け、許可の有無においても厳格な検討を求める陳情

**委員会審査結果**

委員から「今後、まちづくりに生かしていくためにも採択したい」「地下水による事故は起こりうると思うが、調査方法が確立していないため義務付けは難しい」等の意見があり、全会一致で趣旨了承としました。

**本会議賛成討論**



待寺



窪田

●地下水の調査方法は既に確立している。三家橋で古井戸を埋めたことも問題だ。町全体での義務付けは難しいが、危険地域では強く指導してほしい。  
●根拠法が必要との意見もあるが、全ての条例に根拠法があるわけではない。



三家橋付近のマンション建設予定地

**総合計画特別委員会の設置**

町が行う第五次総合計画の策定に向け、議会にも特別委員会（待寺委員長、石岡副委員長、三浦、星、中村、窪田、土佐の各委員）を設置

クリーンセンター再整備に関する特別委員会の設置

議長を除く全議員で構成する特別委員会（金崎委員長、中村副委員長）を設置



5月現在解体工事進捗状況

**農業委員会委員の任命**

沼田久雄氏、青木克己氏、小松原榮氏、青木啓氏、根岸恵里子氏、白井康之氏、石川榮一氏、根岸稔氏、伊東圭介氏に決定しました。



# 委員会レポート

皆さまから寄せられた請願・陳情の審査  
町の問題・課題の改善、対策を議論します。

## 総務建設

**（株）サンピアによる（仮称）サンアリーナ新築計画に於ける機械式駐車場の建築・設置計画について、その見直しを求める陳情書**

葉山町下山口で計画されているマンション建設において、風速15mを超える強風時には使用できない機械式駐車場を設置する計画となっている。近隣住民は恐怖と不安があるため、本駐車場の設置見直しを求めているものです。

**審査結果**  
委員から「機械式駐車場の設置は、消防用空地や風のリスクを考慮すると危険性が懸念される」「建物本体より機械式駐車場の老朽化が早いと考えられ、住まわれる方にも大きな負担が生じる」などの意見があり、全会一致で採択しました。

**葉山町の豊かな景観と街並みの熟成と改良、それを将来に継承するための陳情書**

良好なまちづくりの継続と継承のために、葉山町全域を風致地区にするよう求めているものです。

**審査結果**  
委員から「町全域を風致地区にすることは現実的でない」「エリアを限定するなど現実的な提案をいただきたい」などの意見がだされ、賛成なしで不採択としました。

### 所管事項調査

#### 葉山町まちづくり条例

これまでも町内の大規模開発に関し、さまざまな陳情が出されていることから、条例の検討を行っていきます。

委員長 近藤昇一

## 教育民生

**教職員定数改善の推進および教育予算の拡充を求める2024年度政府予算についての請願書**

子どもたちの豊かな学びのためには、抜本的な改善が必要とされている。そのためには義務教育費国庫負担制度を堅持し、教育予算を拡充することが極めて重要である。よって、国に対し意見書の提出を求めているものです。

## 意見書を提出しました

紙面の都合上要約しています

### 国へ 教職員定数改善の推進及び教育予算の拡充を求める意見書

- 2024年度政府予算編成において次の事項を実現することを要望する。
- 子どもたちの教育環境改善のために、小学校同様、中学校においても35人以下学級を早急に実施すること。
  - 35人以下学級、小学校高学年教科担任制の実施に
- 当たっては、すでに配当されている加配定数を堅持し、たうえて、教職員定数を増員し対応すること。
- 学校施設整備費、教材費、図書費、旅費、給食費及び学校・通学路の安全対策など教育予算充実のため、地方交付税を含む国の予算を拡充すること。

### 所管事務調査

#### 中学校給食視察について

改修された上山口小学校の給食室から配送車にコンテナを積み込む様子や配送時の道順や危険箇所、生分解性ストローの処理状況を確認しました。

葉山中学校でのコンテナの荷受けを確認した後、生徒が実際に食缶などを受け取り、各教室で配膳する様子を見学しました。また、同じ給食を試食しました。

中学校給食に関しては、まだ始まったばかりであり、中間報告など受け、改善を求めながら対応していきます。

委員長 石岡実成



給食視察



## 議会運営

### 議会改革

●各会派及び各議員に、議会改革項目を要請し、34項目の提出がありました。それぞれの説明を受け、前議会からの申し送り等を追加しました。議会改革の検討を月1回程度開催し、取り組みます。

●議員研修会のテーマとして16項目の提出があり、開催に向けテーマや講師を絞ることとしました。

委員長 土佐洋子

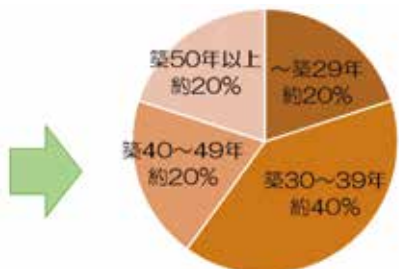
## 議員懇談会

### 第五次総合計画について

令和7年4月にスタートする第五次総合計画策定に向けた基本姿勢について、政策課から説明を受けました。新しい取り組みとしては、人の幸福、健康、福祉などを広範に包含するウェルビーイング(Well-being)という概念を取り入れた計画づくりをするということでした。

### FM会議(ファシリティマネジメント)について

公共施設の現状と再編について、公共施設課から説明を受けました。説明資料を基に各町内会・自治会の意見聴取を行うとのことでした。併せて教育総務課から、新しい社会と学びと、学校再整備について資料説明を受けました。



築30年以上の施設が約80%

主な施設
役場庁舎・消防庁舎等
小学校・中学校
図書館等
町内会館等
平松住宅・滝の坂住宅
保健センター・福祉文化会館
児童館等

主な公共施設の築年数別割合

### 森戸川の水質について

県が実施している令和4年度の河川水質測定(月1回)においてBOD値が環境基準を10回超過し、全国的にも高い数値であることの報告を受けました。現在、主要因が特定できず、県と連携して水質の継続監視と新たな対策を検討しているとのことでした。

## 全員協議会

### クリーンセンター再整備事業について

環境課より、解体工事の進捗状況の報告がありました。

### 葉山浄化センター等整備・運営事業の進捗について

町は4月10日に工事請負と運営業務委託の基本契約を締結しました。

事業者選定に関する怪文書が議員個人に届いた件については、再調査は行わないという説明がありました。

## 「町民との会議」の申し込み方

議会では「議会報告会」のほか、町民の方や団体の方々との懇談の場を設けています。

議会事務局へご相談ください。

広報常任委員会にて、日程、担当委員会等を調整し、連絡いたします。



▲ 町議会基本条例等の一部改正についての議会報告会の様子

「環境文化デザイン集団」との意見交換会の様子



### 請願・陳情の提出の仕方

町政について、意見や要望があるときは、請願書や陳情書を議会に提出することができます。

提出された請願書や陳情書は、年4回開会される定例会で審査等の対象(町外の方の郵送による提出は机上配布)となります。請願書提出は、葉山町議会議員(1人以上)の紹介が必要です。なお、希望すれば審査する委員会が認められたとき、委員会において意見陳述(思いや意見を述べること)を行うことができます。

第3回定例会で審議される請願・陳情の締め切りは、8月31日正午です。



- 請願・陳情書を提出
- 議長が受理
- 議会運営委員会で取扱決定
- 本会議で委員会に付託
- 付託先委員会で審査
- 本会議で審査結果報告・議決
- 議決結果を提出者に送付

## 第 2 回定例会 表決結果

議案・陳情等		議員氏名(議席順)											結果	関連記事				
		三浦大輝	星加代子	笹本真史	中村和雄	石岡実成	山田由美	金崎ひさ	荒井直彦	笠原俊一	待寺真司	窪田美樹			近藤昇一	土佐洋子	伊東圭介	
議案第30号	令和5年度葉山町一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	P7
議案第31号	令和5年度葉山町下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	-
議案第32号	葉山町火災予防条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	-
議案第34号	財産の取得について (第2分団ポンプ自動車1台)	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	P7
議案第35号~42号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	P8
議案第43号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	-	○	○	○	除斥	○	同意	P8
陳情第5-7号	消費税インボイス制度の実施延期を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨了承	P8
陳情第5-10号	夏休み期間中の関係町道の安全対策についての陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨了承	P4
陳情第5-11号	開発事業者側の利益に偏らない葉山町行政の公益性の徹底と、町・町民・事業者の協働を基本理念とした葉山町まちづくり条例の遵守を求める陳情書	○	○	×	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	採択	P4
陳情第5-18号	葉山町の将来に向けた良好なまちづくりのための陳情書	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	不採択	P8
陳情第5-20号	葉山町の地下室、地下駐車場設置を制限するための陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨了承	P8

○は賛成 ×は反対

※「除斥」とは、審議の公正を期すために利害関係を有する議員は、当該事件の審議に参加することができないとする制度です。

※議長に表決権はありません。可否同数のときのみ議長が決めます。

全会一致の議案等		結果	関連記事
議案第44号	令和5年度葉山町一般会計補正予算(第4号)	可決	P7
議会議案第5-6号	教職員定数改善の推進及び教育予算の拡充を求める意見書	可決	P9
請願第5-1号	教職員定数改善の推進および教育予算の拡充を求める2024年度政府予算についての請願書	採択	P9
陳情第5-8号	消費税インボイス制度の実施延期を求める陳情	趣旨了承	P8
陳情第5-14号	(株)サンピアによる(仮称)サンアリーナ新築計画に於ける機械式駐車場の建築・設置計画について、その見直しを求める陳情書	採択	P9
陳情第5-19号	葉山町の豊かな景観と街並みの熟成と改良、それを将来に継承するための陳情書	不採択	P9



今回は、11人の議員がそれぞれの想いで臨みました!!

# 町政を問う



# 一般質問

各議員の枠内右下にあるQRコードを読み取ると議会本会議での一般質問の動画を観ることができます。また、過去に遡った質問動画もご覧いただけます。



葉山町議会 検索



一般質問は、答弁を含め、1人あたりの持ち時間は60分です。

掲載している内容は、質問者の原稿を基に広報常任委員会が編集校正したものです。会議録は、議会ホームページのほか、議会事務局、図書館でもご覧いただけます。



ハマステーションの野菜売り場

**問** 小規模企業或いは中小企業振興基本条例を制定しないか。

**都市経済部長** 大企業やそれを支える中小企業が多い都市で制定されている。大企業がなない本町に馴染むか、必要性を含め検討したい。

**問** 食糧不足に悩む時代が来ると思っている。産業振興課の体制を強化しないか。

**町長** 先進事例を調査するなど議論を深め、葉山にふさわしい形が見えてきた段階で、前向きに産業振興の体制に取り組みたい。

**問** 放課後子ども教室を、千葉市稲浜小学校の例を参考に、葉山でも行わないか。

**教育部長** 町内すべての学校がコミュニティスクール化し学校運営協議会が設置された。長柄小では既に、放課後に学習サポートを行っている。さらに広げていければと思う。

**教育長** 通常の授業と放課後の利用が共存できるようにする必要がある。町部局とも相談しながら推進できればと考えている。

**問** 売り切つて利益を上げればいいという業者の財産権と、葉山を愛し快適な生活を楽しんでいる町民の財産権が同等に扱われることについてどう思うか。

**町長** 権利だからと行使しないで欲しい思いは同じだ。葉山を理解し、町民の思いを反映してくれる方をお願いしたいという気持ちだ。

**問** 葉山の経済を強くする必要がある。地元のお店等を利用するなど町民の理解も必要だ。町の経済を強くするという行政の意思を示すことが大事と思うが。

**都市経済部長** 町民が大规模店舗に向いてしまふ便利さ、需要がある。バランスをどう取るか、商工会、商業、生産者の皆さんと話し合いを深めて参りたい。

**中村和雄**

**町長**

マンション建設から  
町民の財産権を守るには  
葉山を理解してくれる業者  
をお願いしたい気持ちだ



国道134号線道路交通案内の大きな看板

**問** 消防団第4分団旧詰所解体に伴い、歩道の安全確保策や交差点の改良を強く求めるが。

**都市経済部長** 交差点改良は当初から検討中だ。分団敷地は道路敷地なので、国道の歩道3m確保と隅切りを考えている。横断歩道に付随して人だまりの用地を確保したい。

**問** 学校の校門近くの横断歩道に「スムーズ横断歩道」の導入・設置を検討すべきだが。

**教育部長** 指摘の件は、葉山町通学路安全推進会議の中で検討すべき課題と思っている。

**問** 国道134号線にある道路交通案内の大きな看板は、2枚続けては要らないと考えるが。

**町長** その通りだ。案内板は削減できると思う。災害時という視点で強く県警に要望する。

**問** 南郷上ノ山公園の管理棟を、社会資本整備総合交付金を活用して、大規模災害時の対応施設になるよう大規模改築を提案するが。

**町長** 優先順位としてトイレに力を入れていく。南郷公園全体計画には少し時間が欲しい。

**問** 町制施行100周年記念事業の進捗状況は。

**町長** ロゴマークとキャッチフレーズの一般投票を行う。また、町民主導型の事業募集を呼びかけ広報支援など考えている。記念誌発行に向けた準備や令和7年1月実施予定の記念式典開催の検討を進めている。

**問** 100周年という大きな節目において、町民憲章策定を記念事業として取り組むべきだが。

**町長** 姉妹都市草津町の「歩み入る者にやすらぎを 去り行く人にしあわせを」という憲章など感銘を受けている。主体は町民の皆さんだが、始めの一步を動かす動機づくりを行うことができる大きな役割だ。どのような進め方ができるか正副議長と相談したい。予算が必要であるものは急がなくてはならない。

**待寺真司**

**町長**

交通安全内の  
大きな看板は不要だが  
災害時の視点から強く県警  
に要望する



星加代子



津波発生時、歩いて避難が困難な方への対策は

総務部長

強い揺れを感じたら逃げることを優先するのが前提だ

津波防災対策

津波発生時、海沿いの住民で歩いて避難が困難な方がいる。ライフジャケットを防災備品として検討しては。

強い揺れを感じたら逃げるのが優先だ。その上で、ライフジャケットを備品として生かせるか精査・検討していく。

町の公式LINE

防災時には防災専用のリンクを準備しておき、避難所情報や警報・注意報に直ぐにたどり着けるようにすべきと思うが。

LINE活用はデジタル推進のポイントの一つだ。前向きに検討・研究する。

被災状況や危険な場所を写真や動画で町に報告できるシステム作りはどうか。

発災時の情報源として映像が入手できることは有益だ。デジタル推進の取り組みの一つとして前向きに研究をしていく。

デジタルで若い世代との交流を促進

回覧板をデジタル化することで、未加入世帯も町内会に参加しやすくなるのでは。

回覧板の電子版が若い世代の町内会離れを打破する一助と検討をしている。

デジタルが得意な中学生等が高齢者にスマホの使い方を教える機会を作ってはどうか。

年間のカリキュラムというのが決まっており授業としては難しい。

南郷上ノ山公園のドッグヤード

南郷上ノ山公園のドッグヤードの整備、管理状況について、利用登録が有料であるのに利用時間も他の施設と比較し短い。

手数料は南郷上ノ山公園管理事業全体に充てている。犬の糞の問題もある。防犯上、24時間利用は難しい。



ハザードマップ

窪田美樹



危険箇所への交通指導員の復活は

町長

交通危険箇所には町独自でも設置をお願いする

町長

通学や町民にも利用される長柄の通称シンデレラ階段の危険性が増しているのでは。

先日落石等があり、危険が伴い通学路として使用しない方針、指導をしている。非常に危険と認識し、町道側の柵や、再度、所有者への対応を考えたい。

長柄小通学路のグリーンベルト工事算が途中までだが、学校着まで工事すべきでは。

令和6年度予算計上の予定だ。通学路安全推進協議会で検討する。向原交差点などさまざまな場所でも町内会等の方が交通指導や見守りをされている。信号など危険箇所への交通指導員の復活は。

交通危険箇所には県警と協議の中、積極的に町独自でも設置をお願いする。

学校給食費無償化や多子世帯負担、物価高騰等、保護者負担軽減への取り組みは。

無償化等は国等の状況を見定めていく。物価高騰分は補正予算で対応する。厚労省も保育園の汚紙おむつ受け入れを推奨している。庁内施設も含め改善状況は。

研究を進め回答する。産前ケア事業として、家事援助へ有償ボランティアなどヘルパー派遣は。

相談支援で民間事業者の情報を伝えていく。状況を見極めながら考えたい。

高齢者タクシー利用助成への取り組みは。高年齢者タクシー利用助成への取り組みは。専門医受診等クリアし、加齢性難聴者に補聴器購入費助成する県内自治体が増えたが。

国の研究等注視していきたい。逗子市は特定健診受診率向上に期間を定め自己負担分をゼロにした。葉山町は。

受診率向上に向け検討する。



通学路の危険箇所

三浦大輝



里山や農業をどう守っていくのか

町長

文化や芸術と割切れば、一緒に取り組める

町長

中学校給食で、国の定める摂取基準850kcalを下回る日があることは問題ないのか。

月平均で国の摂取基準850kcalをクリアするという考え方をしている。5月の平均で、基準以下の798kcalだが。再度調査をして是正する。

学校給食

独自で調査したが、上山口では約5%が実質的な空き家状態にある。町の認識は。調査の結果、町全体で275軒となっている。今後も増えていくと感じる。

空き家バンクの活用や京都市を参考に、空き家税などの導入も検討してみてもいい。

さまざまな調査をし、研究をする。

行政サービスDX化

町内会館などの会場予約法が現地で手書きという状況だが、オンライン化できないか。

高齢者が利用者主体のため、紙申請にしているが、若い方の利用や管理者の負担軽減のために、DX化は必要と考える。

子育て施策などの拡充が必要では。令和5年10月より、満18歳まで医療費無償化を進めた。今後も一層充実を図る。

町の人口は現役世代が突出して少ないが。過去よりこの状況は続いている。

里山を活かしたまちづくり

里山、棚田は地域や農業振興だけでなく、文化としても守っていく必要があるのでは。里山保全の観点からも気持ちは同じだ。町にとって必要な文化や芸術の一つと割切れば、皆さんと一緒に取り組むことができる。



伝統的な稲作が続く上山口の棚田



士佐洋子



政治参加のための準備  
その広報は

選挙管理委員会委員長  
誰にでも投票しやすい環境  
づくりを目指す

問 政治参加のため、統一地方選挙で私が提案したサインガイドと白黒反転の候補者名簿を準備してくれた。どのように広報するのか。  
選管 初めての試みで、テスト的な意味合いもあった。今後は広報紙等で知らせ、誰にでも投票しやすい環境づくりを目指す。

問 目が見えづらい方、不自由な方が、自宅に投票券が届いていることに気がつかない。役場からの手紙には切れ込みを入れるなど、ユニバーサルデザインにしてはどうか。  
選管 投票入場券は、町単独ではなく、神奈川県情報システム組合に委託している。

問 県内の町村すべてで実施できないか。  
町長 十分議論をし、実現の可能性はある。

対話型人工知能の導入、町や学校での利用

問 町はデジタル推進室を設置した。自治体DX及び行政サービスを進め、AIについても取り扱うのか。  
町長 生成AIの利活用に向か性を見出していないが、先行自治体との情報交換により有効性・安全性等を十分に研究していきたい。

問 学校の夏休み前にガイドラインは間に合うのか。先生たちの負担が増えるのでは。  
教育長 学校で十分整理をしていると思う。教員の危惧はないと考える。

町制施行100周年 葉山らしい周年記念事業

問 真名瀬バス停の葉山町オリジナルのナンバープレートを復活させてみてはどうか。  
総務部長 取り組み、実施をしていきたい。

問 同年に東京デフリンピックが開催される第1回大会より100周年になる。ぜひ100年のときに、手話言語条例を制定してほしいが。  
福祉部長 周年事業とは関係なく、できることと捉え、課題として進めていく。



ユニバーサルの連絡票

金崎ひさ



住み続けたいと思える  
まちづくりを

町長  
気持ちを一つにし、願い  
を続ける

交通事情を解決する方策

問 買い物バスの範囲の拡大を要望できるか。  
政策財政部長 働きかけをしたことはある。

問 投票所への巡回バスの予算要望は可能か。  
町長 選挙管理委員会の議論を経て、可能だ。

開発問題

問 森戸海岸付近の開発は問題だ。ホテル建設について、170人の反対署名がありながら、まちづくり条例を通過させた理由は。  
町長 否の気持ちがあることは承知していたが、やむを得ない気持ちで同意した。

問 道路幅でも町長は但し書きで許可したが、事業者からの拡幅不能とした書類は虚偽の疑いがある。町と事業者との工事協定中の「工事を停止させる」条文に備えると思うが。  
町長 事業者から中断できないと回答された。その理由は。

町長 手続きを経、許可を得、着工している。  
問 その手続きがミスだ。それも事業者は「通ると思わなかった文章を町があつさり」と受け取った。その時、もう一度交渉してこいと言ふべきだ」と町の責任にしているが。  
町長 改めて確認をした。

問 狭い道路での大型車の逆走等で小さな事故が起きている。いつまでの間、許可するのか。  
都市経済部長 工事工程でその都度許可する。

問 下山口のマンション計画は町が地下水調査を指導したにも関わらず、町民には調査しないと回答している。町軽視も甚だしいが。  
都市経済部長 再度指導している。

問 三家橋付近のマンション計画でも、今住んでいる人々が住み続けたいと思えるまちづくりを目指して欲しいが。  
町長 気持ちを一つにしてお願いをし続ける。



工事車両が切返してバックで進入

石岡実成



発達障害に関する  
教職員の育成強化を

教育長  
今後、どのような研修をす  
べきか検討し推進していく

葉山らしいインクルーシブ教育の在り方

問 教職員全員が発達障害に関する知識をつけ適切な対応がはかれるように、積極的な研修育成強化プログラムを取り入れるべきでは。  
教育長 議員が提案する研修教材も含め検討しつつ、話し合いをしながら推進していく。

問 特別支援員については、特にしっかりと研修を受けていただきながら、適切なサポート体制を敷いてほしいが。  
教育部長 当然研修は受けていただいているが、全職員に対する<sup>※</sup>研修をやるべきではないかという問題意識を持っているところだ。  
※対象となる教職員が必ず参加する研修。

問 今後は、児童・生徒においても、それぞれの特性を理解し合い、共に学ぶことができ  
る葉山ならではの教育環境を構築すべきでは。  
教育長 子どもたちにも当然、教育の中で教えていくのが葉山モデルであり、日本全体がそう向かっていくのが筋だと考える。

学童保育の「障害児受入推進事業」

問 グレーゾーンの児童の判断基準について、葉山独自の柔軟な対応を取ってほしいが。  
福祉部長 既に、大病院のアセスメントの活用により、教育委員会や保育士の意見などを総合的に勘案し対応している。

下水道コンセッション事業

問 コンセッション事業可能性調査を現在委託している事業者が利害関係者に当たると見受けられるが、公正な判断がされるのか。  
環境部長 国交省のモデル事業の一環で調査会社も国から委託を受けてのことだが、仮に事業が進んだとしてもこの事業者は入札に参加できない仕組みになっている。  
その他の質問 海水浴場でのプラスチックごみ削減・学校の体操着の在り方について



「発達障害」の教職員研修用に  
提案したワークブック



荒井直彦



ヤンバルトサカヤステ  
対策は

町長  
秋に備え対策に力を入れていく

ヤンバルトサカヤステ対策

**問** 現状の認識と課題は。

**環境部長** 令和3年度も4年度も、夏頃から秋にかけて、町民から相談の連絡があった。ヤステが敷地内に大量発生していることや、隙間から家屋に入るといふ相談が多かったと聞いている。

**問** 町は、いつからどのような方法で発生地域を把握しているのか。

**環境部長** 町民からの電話連絡で担当者が現場に行き、日付けと地域を記録している。地域では令和3年度は下山口・上山口・一色、令和4年度では、堀内・長柄地区で集団発生したと把握している。

**問** 葉山中学校では、既に、山から降りてく



約80m続く葉山中学校に設置してあるアゼシート

るヤステ対策でアゼシートを設置してあるが。

**環境部長** 今後、公共施設、教育施設を維持管理している庁内の関係部署で情報交換を行っていく。

**問** 神奈川県と連携は。

**副町長** 県のアドバイザー制度を活用して、講師の方を呼び、いろいろ知見をいただく町民の皆さまへの研修会を検討している。

**問** 鹿児島県や鹿児島市では、駆除剤として「コイレット」を使用している。環境への影響が少ないと聞いているが。

**環境部長** 駆除として薬剤が適当かどうかはまだ検証中で、現状の対策としては、養生テープでの防護実験や、プロアターの購入を検討している。

**その他の質問** イノシシ対策・社会资本整備交付金の活用について

近藤昇一



堀内の建設工事で大型車両が  
一方通行を逆走しているが

都市経済部長  
協議し、道路補修を条件にする  
ことで認めたい

**問** 堀内のホテル建設工事で「まちづくり条例」に基づく「指導事項対策書」では、事業者から「工事車両は4t以下」と確認されているが、20tもの車両が多数、一方通行を逆走しているが。

**都市経済部長** 施工者との協議で、道路の補修を条件にすることで認めた。

**問** まちづくり条例では、町民の安全を図り、取付道路の幅を6mとした。事業者が優先され、住民の安全は軽視されているのでは。

**都市経済部長** やむを得ない事情と、工期短縮のため、安全第一を指導している。

**問** 事業者側には大型車両の導入で工期を短縮でき経済的だ。最初から織り込み済みでは。

**町長** 安全最優先で誘導員を配置させた。



逆走する工事車両

**問** 安全と言っても、何も行動を起こしていない。一方通行の逆走について、警察に意見を言うべきでは。

**都市経済部長** 警察等にも話をし、国道事務所にも意見書を出している。

**問** すでに軽微な事故が数件起きている。工事車両は4t以下に、一方通行の逆走は中止等、具体的な行動を起こすべきでは。

**都市経済部長** 口頭の指導も重要だ。

**問** まちづくり条例に基づき、町民からあつせん要請があった場合に、町は動くのか。

**都市経済部長** それには応える。

**問** 「開発事業に関する協定書」では「葉山町長からあつせんまたは調停のため要請があったときは、期間を定めて工事の着手の延期または工事を停止するものとする」とあり、適用されるのでは。

**町長** 慎重に判断し、町が話し合いの場を設けることが必要だ。

笹本貢史



今後の友好都市の  
展望は

町長  
御用邸を守り、まちづくりを  
していく

**問** 友好都市関係の締結は意義があると思う。今後の展望は。

**町長** 姉妹都市の草津町とは、縁の深いベルツ博士を共通項として、官民で幅広い交流がされており、温かい歓迎をしたいと思う。友好都市である那須・下田とは、日本に三つしかない御用邸のある市・町として御用邸を守り、まちづくりをしていこうという気持ちである。

**問** 森戸神社の裏手に色々な石碑があるが、案内板のようなものは立てられないのか。

**町長** 森戸神社の敷地であり、森戸神社が管理している。

**問** 葉山の小中学校プールの授業の現状は。

**教育長** 一部学校を除き、逗子市へ借り上げ



友好都市である下田市・那須町の風景

バスで移動をして水泳の授業を行っている。

**問** 長柄葉校団地は住宅街のみが広がり、商店がない地区などに「買物難民」が発生してしまっていないか、気になるが。

**政策財政部長** バス事業者に路線拡充を要望したが、実現に至らなかった。近隣市への買物実態も多いと認識している。

**問** 逗葉新道の無償化問題については。

**町長** 長年交渉しているが、県としては直ぐには難しいという見解だ。代わりに登録制ETCの検討を視野にいれているとの回答があった。

**問** 新型コロナウイルスの蔓延などで、経済的に困窮している子どもがいる家庭の把握方法は。

**福祉部長** 児童福祉法に基づき設置している要保護児童対策地域協議会などで、状況を把握し、支援を行っている。



# 気になる

## 陳情のゆくえ

(議会だより152号参照)



### 葉山町にプールを設置する よう求める陳情書

高齢者の運動や子どもの水泳授業、また、年齢や体力に関係なく運動が可能となるよう温水プールの設置を求める

#### 処理状況

●町民の体力向上や健康増進のために必要な環境づくりと併せて調査・研究を進めていきたい。(生涯学習課)

●施設の多くが、老朽化による改修や更新を最優先課題としている。公共施設全体の中で、プール設置の可能性を模索していきたい。(公共施設課)

### (株)サンピアによるマンション建設計画が地下水に及ぼす影響についての陳情書

建設が周辺住民の生活環境にどのような影響を及ぼすの

か、事前調査と検討及び住民への丁寧な説明の実施を町として強く要望することを求める

#### 処理状況

事業者に対し、建設に起因する地下水脈に及ぼす影響の事前調査と検討及び住民への丁寧な説明の実施を町として指導した。(都市計画課)

### 放課後児童クラブ待機児童 解消に関する陳情書

放課後児童クラブを適正量設置し、待機児童がいない葉山町にしてほしい

#### 処理状況

教育委員会との連携のもと、小学校内での放課後児童クラブと子ども教室の一体的な実施を目指すとともに、民間放課後児童クラブの拡充による受け皿の拡大にも努める。(子ども育成課)

## 次回定例会は...

# 9/6-10/13

の予定です。

議案審議	総括質問	一般質問
9/6 (水)	9/12 (火)	10/10 (火)
10/12 (木)	9/13 (水)	10/11 (水)
		10/12 (木)
各常任委員会	議会運営委員会	
9/26 (火)	9/29 (金)	
9/27 (水)		
9/28 (木)		



定例会のスケジュールは変更になる可能性があります。  
また、一般質問・総括質問は質問者数によって日程が変動します。  
詳しくは議会ホームページにてご確認ください。

議会のライブ・録画中継は、スマートフォン、  
タブレットでも視聴できます。



▶▶▶  
視聴は  
こちら



議会ホームページのトップに  
Google カレンダーが  
入りました。



最新の議会日程が確認できます。

## 録音版議会だより

議会だよりは音声データを作成しています。  
ご希望の方は議会事務局までご連絡ください。

議会の最新情報はホームページをご覧ください。 <https://www.town.hayama.lg.jp/gikai/>

## 編集後記

この5月に新たな議会が誕生し、新しい編集メンバーとなりました。

元号は「昭和」から「平成」そして「令和」と受け継がれ、令和には「人々が美しく、心を寄せ合う中で新しい文化が育つ」と発表されています。

令和7年1月に葉山町制10周年を迎えます。

今後も「御用邸の町 葉山」としてふさわしい町になるよう務めて参ります。

さて、5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行されました。議会もコロナ禍前の対応に戻り、今後も町民の皆さまに町議会の内容を分かりやすく伝える広報常任委員会の使命を果たすべく、努力をして参ります。

7月26日 委員長 荒井直彦



- |             |
|-------------|
| 議長 伊東 圭介    |
| 議会広報常任委員会   |
| 荒井 直彦 窪田 美樹 |
| 三浦 大輝 星 加代子 |
| 石岡 実成 山田 由美 |
| 笠原 俊一       |